

広島大学 公開講座

2020



広島大学 学術・社会連携室 地域連携部門

後援：広島県教育委員会・広島市教育委員会・東広島市教育委員会

目次

健康	1. 自分で治す！ ひざ痛対策講座	p1
	5/14～8/7 毎週木曜日 (7/22(水)、8/7(金)あり) 14:00～15:00 東広島キャンパス 9/7～12/7 毎週月曜日 (9/23(水)、11/25(水)あり) 14:00～15:00 東広島キャンパス	
科学	2. 情報科学の最前線	p3
	5/13・27、6/10・24 水曜日 18:30～20:30 東広島キャンパス	
社会	3. SDGs と東広島	p4
	5/30、6/13、7/4 土曜日 13:30～15:30 東広島キャンパス	
社会	4. 平成30年7月豪雨災害の現場から [呉]	p5
	6/2 火曜日 9:20～15:10 呉市役所	
社会	5. 平成30年7月豪雨災害の現場から [東広島]	p6
	6/9 火曜日 9:20～15:10 東広島キャンパス	
文化	6. 合唱の喜びを分かち合おう2020	p7
	6/10～8/5 (7/22を除く)、10/7～11/25 毎週水曜日 16:20～17:50 東広島キャンパス	
経済	7. イノベティブ企業家	p8
	6/16・23・30、7/7 火曜日 16:20～17:50 東広島キャンパス	
国際	8. グローバル社会・大学・地域を結ぶ～異文化との接触に備えて～	p9
	6/16(火) 12:50～16:05、7/16(木) 17:00～19:30 東広島キャンパス	
平和	9. 被爆75年の「ヒロシマ」を考える	p10
	6/18・25 木曜日、7/1 水曜日 18:00～19:30 広島市南区民文化センター (広島市)	
科学	10. 瀬戸内の海の生き物学	p11
	6/20・27 土曜日 10:00～16:10 東広島キャンパス	
国際	11. 発展途上国の教育開発と国際協力	p12
	6/24、7/1・8・15・22 水曜日 18:00～19:30 東広島キャンパス	
平和	12. 広島とヒロシマ	p13
	6/27、7/18 土曜日 12:30～17:30 東千田キャンパス (広島市)	
経済	13. 時事問題を経済学的にひも解く	p15
	7/11 土曜日 9:00～16:20 東千田キャンパス (広島市)	
科学	14. バイオテクノロジーってなあに？ [広島]	p16
	7/18、8/1 土曜日 13:00～17:15 サテライトキャンパスひろしま (広島市)	
社会	15. 現代社会をめぐる法と政治	p17
	8/1 土曜日 9:00～16:20 東千田キャンパス (広島市)	

科学	16. いろいろな両生類のおもしろくて多様な研究とその最前線	p18
	8/5 水曜日 13:30～16:50 東広島キャンパス	
科学	17. 宇宙に生命を探す	p19
	8/22・29、9/12・19 土曜日 13:30～15:30 東広島キャンパス	
科学	18. バイオテクノロジーってなあに？ [東広島]	p20
	8/29、9/5 土曜日 13:00～17:15 東広島キャンパス	
健康	19. スポーツを通じた健康学セミナー	p21
	9/1・8・15・29、10/6 火曜日 12:50～14:20 東広島キャンパス	
社会	20. やってみよう「法的思考」で身近な問題の解決	p22
	9/5 土曜日 13:00～16:40 東千田キャンパス (広島市)	
社会	21. 社会基盤と日本の未来～土木工学の役割～	p23
	9/27 日曜日 10:30～16:15 東広島キャンパス	
教育	22. 「木育」を知ろう・伝えよう	p24
	10/24・31 土曜日 10:30～16:15 東広島キャンパス	
国際	23. アジアの社会・ビジネス事情	p25
	11/7・14・21・28 土曜日 13:30～15:30 東広島キャンパス	
文化	24. フィールドから読み解く地域の特徴と文化	p26
	12/5・12(土) 13:00～16:15、12/19(土) 13:00～14:30 サテライトキャンパスひろしま (広島市)	
健康	25. 自分で治す！ ひざ痛対策講座	p27
	日時は要相談 地域の体育館および公民館等 ※15名～30名程度の団体でお申し込みください。	
健康	26. 動作解析に基づくウォーキング講座	p29
	日時は要相談 地域の体育館および公民館等 ※30名程度の団体でお申し込みください。	
健康	27. 健康長寿を目指したロコモ予防講座	p30
	日時は要相談 地域の体育館および公民館等 ※30名程度の団体でお申し込みください。	
	■ 広島大学公開講座2020カレンダー	p31・32
	■ 申込・受講について (申込方法)	p33・34
	■ 広島大学公開講座2020実施場所 (広島市内)	
	■ 広島大学公開講座2020申込書・受講票 (無料講座)	
	■ 広島大学公開講座2020申込書・受講票 (有料講座)	
	■ 広島大学公開講座2020実施場所 (東広島市)	

1. 自分で治す！ ひざ痛対策講座

概 要	膝関節の痛み（ひざ痛）は、中高年者に多い症状の一つであり、全国で約 800 万人がひざ痛に悩んでいると言われていています。ひざ痛が初期の場合、適切なセルフケアを定期的に行うことが勧められます。本講座ではひざ痛のある中高齢者を対象に約 3 ヶ月間（14 週）、ひざ痛を自分で治すセルフケアを実践します。
会 場	①前期と②後期に同じ内容で開講します。 ①前期 東広島キャンパス 広島大学学士会館レセプションホール ②後期 東広島キャンパス 広島大学学士会館レセプションホール
時 間	①前期 5 月 14 日～8 月 7 日の毎週木曜日 14:00～15:00（7/22(水)、8/7(金)あり） ②後期 9 月 7 日～12 月 7 日の毎週月曜日 14:00～15:00（9/23(水)、11/25(水)あり）
定 員	①前期 30 名 ②後期 30 名
対 象	50 歳以上、ひざ痛のある方（リウマチなどのため加療中の方、医師から運動することを禁止されている方及び人工関節置換術後の方は除く） ※全 14 回の内、少なくとも 2/3 以上の出席が可能で、且つ最初の回と最後の回が出席可能な方を対象とします。
受 講 料	無料

講 師		人間社会科学部研究科 准教授 田中 亮（理学療法士）
1 回	① 5/14(木) ② 9/7(月)	メディカルチェック、体力測定、オリエンテーション 問診、血圧測定、ひざ痛のチェックを行い、運動を行っても良いか評価します。運動前のひざ痛評価や体力測定を行います。この結果は、効果判定に用います。ひざ痛対策講座の目的や方針についてオリエンテーションを行います。
	① 5/21(木) ② 9/14(月)	ひざ痛に関する講義とセルフケアの指導 1 膝関節の構造、痛みの原因、運動の方法について講義します。ひざ痛緩和のためのセルフケアを指導します。
3 回	① 5/28(木) ② 9/23(水)	ひざ痛に関する講義とセルフケアの指導 2 膝関節の構造、痛みの原因、運動の方法について講義します。ひざ痛緩和のためのセルフケアを指導します。
4 回	① 6/4(木) ② 9/28(月)	ひざ痛に関する講義とセルフケアの指導 3 膝関節の構造、痛みの原因、運動の方法について講義します。ひざ痛緩和のためのセルフケアを指導します。
5 回	① 6/11(木) ② 10/5(月)	ひざ痛に関する講義とセルフケアの指導 4 膝関節の構造、痛みの原因、運動の方法について講義します。ひざ痛緩和のためのセルフケアを指導します。

6回	① 6/18(木) ② 10/12(月)	歩き方のチェックと指導 1 動作解析機器を用いて歩き方をチェックします。 ひざ痛を緩和するための歩き方の工夫を指導します。
7回	① 6/25(木) ② 10/19(月)	歩き方のチェックと指導 2 動作解析機器を用いて歩き方をチェックします。 ひざ痛を緩和するための歩き方の工夫を指導します。
8回	① 7/2(木) ② 10/26(月)	ウォーキングエクササイズ 1 屋内での有酸素運動やポールを使った屋外でのウォーキングを実施します。
9回	① 7/9(木) ② 11/2(月)	ウォーキングエクササイズ 2 屋内での有酸素運動やポールを使った屋外でのウォーキングを実施します。
10回	① 7/16(木) ② 11/9(月)	ウォーキングエクササイズ 3 屋内での有酸素運動やポールを使った屋外でのウォーキングを実施します。
11回	① 7/22(水) ② 11/16(月)	ウォーキングエクササイズ 4 屋内での有酸素運動やポールを使った屋外でのウォーキングを実施します。
12回	① 7/30(木) ② 11/25(水)	ウォーキングエクササイズ 5 屋内での有酸素運動やポールを使った屋外でのウォーキングを実施します。
13回	① 8/6(木) ② 11/30(月)	ウォーキングエクササイズ 6 屋内での有酸素運動やポールを使った屋外でのウォーキングを実施します。
14回	① 8/7(金) ② 12/7(月)	効果判定 ひざ痛評価や体力測定を行い、初回の結果と比較して、効果判定を行います。

講座内容に
関する問合せ

教育室教育部教育支援グループ
(スポーツ科学センター)

電話：082-424-6154

メール：kyoiku-group@office.hiroshima-u.ac.jp

2. 情報科学の最前線

概要	「データに基づいて、現実の問題を明らかにし、それを元に現実を改善する」という考え方は、非常に重要なことです。我々は、インターネットなどを通して膨大な情報に接し、コンピュータを使えば、その情報は簡単に加工され、データとして蓄積することができます。さらに、統計学の進歩とコンピュータ性能の飛躍的な向上及び人口知能（AI）などの技術が進歩したため、ビッグデータを高速に分析することが可能になりました。そして、データを分析し、それを知識につなげていく一連の流れを扱うのが情報科学ですが、最新の情報を交えてわかりやすく紹介します。
会場	東広島キャンパス 工学部・情報科学部棟 102 講義室
時間	18:30～20:30（講義 90 分、意見交換 30 分を予定）
定員／対象	20 名／どなたでも
受講料	4,000 円

5/13 (水)	1 回	AI・データサイエンスは何ができるのか？	情報科学部長 教授 木島 正明
		現代の社会では「データに基づいて現実の問題を明らかにし、それを元に現実を改善する」という考え方は非常に重要です。コンピュータ性能の飛躍的な向上及び AI・データサイエンスの進歩により、ビッグデータを高速に解析できるようになりました。本講座では、AI・データサイエンスにできることについて、身近な話を織り交ぜながら紹介します。	
5/27 (水)	2 回	ビッグデータが変える行動と意思決定	情報科学部 教授 森本 康彦
		ビッグデータがあらゆる分野で活用されている。例えばプロ野球では試合中の戦術のみならず、チーム編成などの高い次元の戦略決定にもデータが盛んに活用され、その結果、野球そのものを大きく変えています。本講座では、プロ野球の事例を中心にデータ分析が変えた行動・意思決定事例と、そこで利用される分析技術について解説します。	
6/10 (水)	3 回	DX（デジタル・トランスフォーメーション）を支えるアーキテクチャ戦略	学術・社会連携室 特任教授 野村 典文
		ここ数年、社会や企業、個人に散在する様々なデータを活かしたビジネス変革が生まれています。その潮流は、DX（デジタルトランスフォーメーション）と呼ばれ、イノベーションを起こす原動力となっています。本講義では、あらためて DX とは何かを考察するとともに、DX を支えるビジネス、組織、技術の構造（アーキテクチャ）について紹介します。	
6/24 (水)	4 回	AI が変える金融データ分析	情報科学部 教授 江口 浩二
		近年、金融分野のデータ分析の対象は株価などの時系列データにとどまらず、ニュース記事やソーシャルメディアなどのテキストデータ、取引履歴などから抽出される関係データを含めて多岐にわたります。また、その分析技術はディープラーニングや機械学習などの人工知能（AI）技術が活用されつつあります。本講座では金融を取り巻くデータ分析の最近の事例と、そこで用いられる技術について紹介します。	

講座内容に関する問合せ	工学研究科支援室 (情報科学部担当)	電話：082-424-7611 メール：kou-gaku-gakubu@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	-----------------------	---

3. SDGs と東広島

概 要	2015 年、「誰も取り残さない」ことを理念に、国連で採択された SDGs（持続可能な開発目標）は、国際社会共通の目標です。17 の目標と 169 のターゲットから構成されている SDGs は、世界中のみんなが目指す 2030 年のゴールであり、私たち一人ひとりに実践が求められています。そして、東広島地域においては、SDGs を活用し、地域と大学が一緒になって社会・経済・環境を取り巻く課題を解決しながら、持続可能なまちづくりに取り組もうとしています。この講座では、様々な視点から、SDGs を理解し、地域における実践につなげていくことを目的としています。
会 場	東広島キャンパス 国際協力研究科 204 講義室
時 間	13:30 ～ 15:30（講義 90 分、意見交換 30 分を予定）
定員／対象	20 名 / どなたでも
受 講 料	無料

5/30 (土)	1 回	世界を変える SDGs	人間社会科学研究科 教授 金子 慎治
		開発とは何か、地球の持続性とは何か、持続可能な開発や持続可能な発展とは何かを説明しながら、SDGs がどのような経緯でつくられたのか、何を目指しているのか、を説明します。	
6/13 (土)	2 回	多様な SDGs の取組	人間社会科学研究科 教授 金子 慎治
		多くのステークホルダーが参加することが期待される SDGs 達成に向けた取り組みについて、国内のみならず、海外の事例を紹介し、市民、企業、行政、大学などそれぞれの立場でどのようなことができるのか、参加者と一緒に考えていきます。	
7/4 (土)	3 回	地域と大学が取り組む東広島の持続可能な発展	人間社会科学研究科 教授 金子 慎治
		広島大学と東広島市が全国に先駆けて取り組もうとしている SDGs 達成に向けたこれまでにない取り組み計画を紹介し、これを確実に実行するとともに、さらに大きな成果が得られるような取り組みについて、参加者と一緒に考えていきます。	

講座内容に関する問合せ	国際協力研究科支援室 (学生支援担当)	電 話：082-424-6910 メール：koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	------------------------	--

4. 平成30年7月豪雨災害の現場から [呉]

～相乗型豪雨災害の研究最前線 2020～

概要	平成30年7月豪雨災害は、広範囲にわたる土砂災害や河川の氾濫が、同時多数的に発生し、西日本を中心に多くの犠牲者を出すとともに、交通や水道が寸断され各地で孤立や断水が起こるなど、地域社会に甚大な被害をもたらしました。防災・減災研究センターでは、この新しい災害の現象を『相乗型豪雨災害』と名付けて、そのメカニズムの解明を進めています。本講座は、研究者の目から見た被災地の状況と、最新の研究の状況をお伝えするものです。
会場	呉市役所 7F 会議室
時間	① 9:20～10:20 ② 10:30～11:30 ③ 12:30～13:30 ④ 13:40～15:10
定員/対象	50名/自主防災組織のメンバー、一般市民の方など
受講料	無料

6/2 (火)	1回 ①	『相乗型豪雨災害』のメカニズムと雨量情報の重要性	防災・減災研究センター長 教授 海堀 正博
	2回 ②	相乗型豪雨災害を引き起す土砂・洪水氾濫などの河川被害について	先進理工系科学研究科 准教授 内田 龍彦
	3回 ③	相乗型豪雨災害の交通ネットワークへの影響と対策	先進理工系科学研究科 准教授 塚井 誠人
	4回 ④	高齢社会と災害～災害弱者の避難所における健康確保	医系科学研究科 准教授 加古 まゆみ

土石流や崩壊の集中発生と雨の降り方は深く関わっています。過去の災害時の雨のパターンを紐解き、雨量情報を理解することの重要性を理解いただきます。

豪雨災害時に水の流れや土砂の動きによって河川ではどのように被害が生じるのか、またそれを踏まえた水害対策の課題は何か、相乗型豪雨災害を軽減するにはどのような研究が必要かについて紹介します。併せて、土石流の発生を地下水の温度から予測する研究についても解説します。

平成30年7月豪雨により、幹線道路や鉄道が甚大な被害を受け、初動対応が大きな影響を受けました。さらに長期間にわたり通勤、通学、物流にも深刻な影響が発生しましたが、そのメカニズムや関係者の取り組み、次世代モビリティを活用した防災機能の強化などを紹介します。

平成30年7月豪雨災害では、多くの尊い命が失われ、被災地での避難所生活が長期間に及ぶことにより様々な健康被害が発生しました。発災後の避難生活の中でどうやって健康を守っていくのか、食事や生活環境のあり方、病気の予防、心のケアなどについて紹介します。(受講生によるディスカッション)

講座内容に関する問合せ	防災・減災研究センター	電話：082-424-4312 メール：hrrc@hiroshima-u.ac.jp
-------------	-------------	---

5. 平成30年7月豪雨災害の現場から [東広島]

～相乗型豪雨災害の研究最前線 2020～

概要	平成30年7月豪雨災害は、広範囲にわたる土砂災害や河川の氾濫が、同時多数的に発生し、西日本を中心に多くの犠牲者を出すとともに、交通や水道が寸断され各地で孤立や断水が起こるなど、地域社会に甚大な被害をもたらしました。防災・減災研究センターでは、この新しい災害の現象を『相乗型豪雨災害』と名付けて、そのメカニズムの解明を進めています。本講座は、研究者の目から見た被災地の状況と、最新の研究の状況をお伝えするものです。
会場	東広島キャンパス 情報メディア教育研究センター本館2階セミナー室
時間	① 9:20～10:20 ② 10:30～11:30 ③ 12:30～13:30 ④ 13:40～15:10
定員/対象	50名/自主防災組織のメンバー、一般市民の方など
受講料	無料

6/9 (火)	1回 ①	『相乗型豪雨災害』のメカニズムと雨量情報の重要性	防災・減災研究センター長 教授 海堀 正博
	2回 ②	土砂災害の危険性が高い場所は？ ～平成30年7月豪雨を経験して～	先進理工系科学研究科 准教授 長谷川 祐治
	3回 ③	相乗型豪雨災害の交通ネットワークへの影響と対策	先進理工系科学研究科 准教授 塚井 誠人
	4回 ④	高齢社会と災害～災害弱者の避難所における健康確保	医系科学研究科 准教授 加古 まゆみ

土石流や崩壊の集中発生と雨の降り方は深く関わっています。過去の災害時の雨のパターンを紐解き、雨量情報を理解することの重要性を理解いただきます。

広島県では平成30年7月豪雨により1,242件の土砂災害が発生しました。危険な場所として、土砂災害警戒区域が設定され、ハザードマップが公開されています。多くの災害は警戒区域内で発生しましたが、一部では警戒区域の外にまで土砂が到達して被害を及ぼしました。様々な土砂移動現象を紹介しながら、土砂災害の危険性が高い場所について解説します。

平成30年7月豪雨により、幹線道路や鉄道が甚大な被害を受け、初動対応が大きな影響を受けました。さらに長期間にわたり通勤、通学、物流にも深刻な影響が発生しましたが、そのメカニズムや関係者の取り組み、次世代モビリティを活用した防災機能の強化などを紹介します。

平成30年7月豪雨災害では、多くの尊い命が失われ、被災地での避難所生活が長期間に及ぶことにより様々な健康被害が発生しました。発災後の避難生活の中でどうやって健康を守っていくのか、食事や生活環境のあり方、病気の予防、心のケアなどについて紹介します。(受講生によるディスカッション)

講座内容に関する問合せ	防災・減災研究センター	電話：082-424-4312 メール：hrrc@hiroshima-u.ac.jp
-------------	-------------	---

6. 合唱の喜びを分かち合おう 2020

概 要	<p>広島大学生とともに、内外の合唱作品を通して実践的な演奏技術（発声法、歌唱法等）を学習しながら、合唱の喜びをさぐります。希望者は、11月29日(日)広島大学サタケメモリアルホールで開催予定の演奏会に、出演することができます。曲目は未定です。</p> <p>今までの演奏実績は、 H22年度『オペラ《イーゴリ公》よりポロヴェツ人の踊り（オーケストラ伴奏）』 H23年度『土の歌』 H24年度『運命の歌（オーケストラ伴奏）』 H25年度『水のいのち』 H26年度『レクイエム（フォーレ）』 H27年度『ふるさとの四季』 H28年度『島よ』 H29年度『筑後川』 H30年度『レクイエム（モーツァルト）』 R1年度『蔵王』 などです。合唱は、合唱団員にある程度の演奏能力の差があっても、寛容に受け入れ、1つにまとまる可能性をもちます。音楽を専門に学ぶ者からそうでない者まで、力を補いながら、ともに演奏することができます。必要に応じて音取りCDの活用や、パート練習、強化練習を行います。</p>
会 場	東広島キャンパス 教育学部音楽棟 F101、学生会館レセプションホール 演奏会／サタケメモリアルホール
時 間	16:20～17:50（希望者のみ14:35～のパート練習にも参加することができます。）
定員／対象	70名（変更する場合があります。）／どなたでも
受 講 料	4,000円

講 師	人間社会科学研究科 教授 枝川一也							
内 容	ボディートレーニング、発声練習、合唱							
	毎回、広島大学生と共に発声の基礎を学びながら、実際に合唱曲を仕上げます。（曲目未定）							
1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回	7 回		
6/10 (水)	6/17 (水)	6/24 (水)	7/1 (水)	7/8 (水)	7/15 (水)	7/29 (水)		
8 回	9 回	10 回	11 回	12 回	13 回	14 回		
8/5 (水)	10/7 (水)	10/14 (水)	10/21 (水)	10/28 (水)	11/4 (水)	11/11 (水)		
15 回	16 回	♪ 演奏会（希望者）♪						
11/18 (水)	11/25 (水)	11/29(日) サタケメモリアルホール						

講座内容に関する問合せ	教育学研究科支援室 (学士課程担当)	電 話：082-424-6722 メール：kyoiku-gakusi@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	-----------------------	--

7. イノベティブ企業家

概要	本公開講座は本年度で13年目を迎えます。グローバル化において日本の自動車産業をリードしてきた日産自動車、「8K + 5GとAloTで世界を変える」という事業ビジョンのもと、シャープ株式会社から分社化した株式会社AloTクラウド、グローバルなブランドへ展開し成功している広島発のカルビー株式会社、大学の研究者などのマーケティング戦略やベンチャービジネスの成功事例などを通じて、最先端な企業経営の実践と研究開発の最新動向について学びます。
会場	東広島キャンパス 工学部講義室
時間	16:20～17:50
定員/対象	50名/どなたでも
受講料	無料

6/16 (火)	1回	ガイダンス、全体概要と開講の主旨	先進理工系科学研究科 特任教授 伊藤 孝夫 産学・地域連携推進部アントレプレナー教育部門 准教授 牧野 恵美
		シャープ AloT 商品・サービス技術開発の事例紹介	(株)AloT クラウド プラットフォーム事業部 AIソリューション開発部長 宇徳 浩二
<p>シャープ(株)の100%子会社であり、弊社が進めておりますAloT事業を拡大するための分社化となりますので、行っている業務は変わらず、引き続き、講義の中では、シャープ(株)のAloT商品のご紹介を交えた講義をさせていただけたらと考えております。</p>			
6/23 (火)	2回	ゼロエミッションに向けた自動車の将来技術戦略	日産自動車株式会社 パワートレイン技術開発本部 エキスパートリーダー 木村 修二
<p>世界的なCO₂削減要求から、ハイブリッド自動車や電気自動車などの電動化が急速に進んでいます。今後、ゼロエミッションの実現に向けた技術的シナリオと、最新技術を紹介しながら、将来の技術展望についてわかりやすく解説します。</p>			
6/30 (火)	3回	海外研究機関（アメリカ）絡む技術移転の戦略	東京大学産学連携本部イノベーション推進部 特任研究員 宮脇 守
<p>アメリカ在住14年、アメリカ企業とのジョイントベンチャー設立、アメリカ主要大学との共同研究、アリゾナ大での教員等の経験を踏まえて、イノベーションに関わるエピソードを紹介し、皆さんと共にその創出方法について議論させて頂ければと考えております。</p>			
7/7 (火)	4回	技術移転とイノベーション：カルビーの事例	カルビー株式会社 代表取締役社長兼CEO 伊藤 秀二
<p>1949年に広島で創設したカルビーは、2019年に70周年を迎えました。この間、「かっぱえびせん」や「じゃがりこ」「Jagabee」など、社会的背景や変化するニーズを捉えた独自の商品を開発してきました。これまでのカルビーの成長の道について、また海外展開やイノベーションの事例、これからのグローバル食品企業へ向けた挑戦などをお話します。</p>			

講座内容に関する問合せ	産学・地域連携推進部 (アントレプレナー教育部門)	電話：082-424-7880 メール：vbl@hiroshima-u.ac.jp
-------------	------------------------------	--

8. グローバル社会・大学・地域を結ぶ ～異文化との接触に備えて～

概要	グローバル社会におかれた大学の変革、国際化の課題、地域社会と協働する多文化共生のための教育的施策・異文化間理解について講義します。地域国際化について考察しつつ、グローバル社会における大学の国際教育と地域社会との連携の方策を探るべく、世界各国の留学生による実践プロジェクト発表会にも参加する場を設け、異文化体験を持ちます。
会場	東広島キャンパス 1回・2回 教育学部 K209 講義室、3回 学生プラザ
時間	① 12:50～14:20 ② 14:35～16:05 ③ 17:00～19:30
定員/対象	10名/どなたでも
受講料	4,000円

6/16 (火)	1回 ①	グローバル社会と大学国際化 森戸国際高等教育学院 准教授 恒松 直美
	2回 ②	異文化コミュニケーション：カルチャーショック 森戸国際高等教育学院 准教授 恒松 直美
7/16 (木)	3回 ③	異文化体験：多国籍留学生による研究プロジェクト発表会への参加 森戸国際高等教育学院 准教授 恒松 直美

今、大学はグローバル社会における世界競争力の中で、国際化を推進する制度改革を進めています。国際的視野から見た時、大学には何が期待され、大学はどのような課題に直面しているのかについて幅広い視野から捉え、大学がおかれている現状を学びます。(大学院生とともに受講します。留学生にも参加を募ります。状況により留学生とのグループワーク、ペアワークも導入します。)

異文化コミュニケーションとは何か？カルチャーショックとは？言語メッセージと非言語メッセージや文化の構成要素などについて、事例も交えつつ様々な角度から捉え、異文化間理解について学びます。(大学院生とともに受講します。留学生にも参加を募ります。状況により留学生とのグループワーク、ペアワークも導入します。)

世界各国の留学生によるプロジェクト発表の場に参加し、大学教育と地域社会の連携により共にグローバル社会で生きていく力をつけるための現実的施策について留学生と一緒に考えます。教員が英語と日本語で司会・進行する国際セミナーで異文化体験を持ちます。

講座内容に関する問合せ	森戸国際高等教育学院	電話：082-424-6279 メール：ntsunema@hiroshima-u.ac.jp
-------------	------------	---

広島大学 森戸国際高等教育学院とは

森戸国際高等教育学院は、広島大学の学内共同教育研究施設として学内外における日本語・日本文化を充実させるとともに、海外との学生交流を推進し、グローバルキャンパス化の推進を図ることを目的に、平成30年10月に(国際センター改組により)設置されました。

9. 被爆 75 年の「ヒロシマ」を考える

概 要	広島原爆投下から 75 年を迎える今日まで、「あの日」のことや「あの日から」始まったことを伝えるためにいろいろな取り組みがなされてきました。本講座では「あの日」を伝える資料のこと、「あの日から」始まった被爆者の医療や調査研究のことなどについて、それらの歴史をまじえてお話しします。
会 場	広島市南区民文化センター・スタジオ（広島市）
時 間	18:00～19:30
定員／対象	120 名／どなたでも
受 講 料	無料

6/18 (木)	1 回	ヒロシマの 1945 年 8 月 6 日を考える —被爆者不在の広島を控えて—	広島平和記念資料館 前館長 志賀 賢治
<p>昨春公開が始まった平和記念資料館の新しい展示は、被爆者がいなくなって以後を見据えて行われた 10 年間にわたる議論の末生まれたものです。展示を支える理念と今後の課題を語りながら、被爆者不在のヒロシマで、資料館が果たす役割について考えます。併せて、必ずしも平坦とは言えない資料館の 65 年間の振り返り、これからの資料館のあり方についても考えます。</p>			
6/25 (木)	2 回	ヒロシマの医学を考える	原爆放射線医学研究所 助教 久保田 明子
<p>原爆は「あの日」1 日のものではなく、むしろそこから多くのことが始まりました。被爆地・広島では、多くの方が様々なことについて、大変長い時間をかけて挑んでいくこととなります。そして現在もそれは終わっていません。その中心にはあの日被爆した方々がまず居ますが、この長い長い取り組みには併走する人びともおり、生き抜く場としての社会がありました。そんななか今回は、その一端として、被爆に関する医療や医学のことについて、原医研が所蔵する資料などを紹介しながらお話しします。</p>			
7/1 (水)	3 回	広島における占領軍の展開と原爆調査 —マンハッタン計画調査団から ABCC 広島研究所の設立まで—	広島市公文書館 元館長 中川 利國
<p>米国による原爆調査は、占領軍（連合軍）の展開及び占領政策と密接に関わっていました。マンハッタン計画調査団の 1945 年 9 月の広島入りを皮切りに、やがて ABCC の調査活動も開始され、50 年 11 月には比治山山頂に ABCC の恒久研究施設が完成しました。こうした経緯の中で ABCC は、占領軍の庇護と支援によって、研究活動と施設整備を進めてきましたが、それは同時にその活動の制限も意味したのです。広島市公文書館や全米科学アカデミー所蔵資料から、広島市との交渉経緯も含めて、そうした足跡をたどります。</p>			

講座内容に関する問合せ	霞地区運営支援部 総務グループ	電 話：082-257-5802 メール：kasumi-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	--------------------	---

10. 瀬戸内の海の生き物学

概要	瀬戸内海は世界有数の生産性を誇る豊かな海域で、多くの海の生き物にとって、“命のゆりかご”として機能しています。一方で瀬戸内海は半閉鎖性という独特な環境を持っているため、温暖化や人間活動の影響を受けやすいのも事実です。瀬戸内海の豊かな天然資源を持続的に利用していくために、そこに生息する生き物について理解を深め、私たちとの関わりについて学んで頂ければと思います。
会場	東広島キャンパス 生物生産学部 C206 講義室
時間	① 10:00～11:30 ② 13:00～14:30 ③ 14:40～16:10
定員/対象	90名/どなたでも
受講料	無料

6/20 (土)	1回 ①	魚のふしぎ 本公開講座のイントロダクションとして、瀬戸内海の資源や漁業、環境特性などについて概要を紹介しします。また、水中生活に特化した魚の生理機能や生態を紹介しします。	統合生命科学研究科 教授 海野 徹也
	2回 ②	資源変動と環境 瀬戸内海は漁業や養殖がさかんな豊かな海です。しかし、近年ではマダイのように増えている魚もあれば、イカナゴのように急激に減っている魚もいます。この講座ではこうした水産資源の最近の変化を紹介するとともに、その原因について考えます。	統合生命科学研究科 准教授 富山 毅
	3回 ③	温暖化と魚 広島湾や安芸灘は黒潮の影響を受けにくい水域です。しかし、近年の冬季水温の上昇により温暖な環境を好む魚が増え、水産業ならびに水圏生態系への影響が懸念されています。この講座では、瀬戸内海西部の浅海魚類相の生物地理学的特徴、過去と現在の魚類相の相違、さらに今後の変動予測などについて解説しします。	統合生命科学研究科 教授 坂井 陽一
6/27 (土)	4回 ①	環境と人間活動 私たち人類が何らかの活動を行った場合、必ずといっていいほど自然に何らかの負担を与えているのをご存知でしょうか？赤潮などの海洋環境問題の主な原因は私たちの活動なのです。この講座では、瀬戸内海の海洋環境の変遷に注目し、汚染物質負荷、ダム建設、海砂採集などが海洋環境に与える影響について説明しします。	統合生命科学研究科 准教授 橋本 俊也
	5回 ②	無脊椎動物たち 魚のほかにも背骨のない生き物が私たちの食用になっています。私たちの食用となっている無脊椎動物と、その生活史をわかりやすく解説しします。また、国連の定めるSDGsを達成するために、養殖業でどのような問題が起こっているかを正しく理解してもらいたいと思ひます。	統合生命科学研究科 教授 大塚 攻
	6回 ③	クラゲと人との関わり 「クラゲ」と聞いてどのようなイメージを持ちますか？刺されて危険？水族館の人気者？最近、なにかと話題になっている「クラゲ」ですが、海洋の生態系において非常に重要な役割を担っているだけでなく、人々の生活とも密接に関わっています。今回はそんな「クラゲ」と私たちとの興味深い関係について紹介しします。	統合生命科学研究科 助教 近藤 裕介

講座内容に関する問合せ	生物学系支援室 (学士課程担当)	電話：082-424-5034 メール：sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	---------------------	---

11. 発展途上国の教育開発と国際協力

概要	広島大学大学院人間社会科学研究科国際教育開発プログラムでは、前身の国際協力研究科の時代から長年にわたり、国際協力機構（JICA）などの内外の国際機関と連携しつつ、発展途上国への教育協力や教育開発課題の研究に取り組んできました。本講座では、本学による国際教育協力の取り組みや研究の一端を紹介することを目的として、アジア・アフリカ諸国への教育支援や教育開発の諸課題についての講義を行います。
会場	東広島キャンパス 国際協力研究科 大会議室
時間	18:00～19:30
定員／対象	30名／どなたでも
受講料	無料

6/24 (水)	1回	ザンビアにおいて子どもを見る目と教育開発研究 人間社会科学研究科 教授 馬場 卓也	開発途上国では、教育改善の一環として子どもの実態に応じた教育が求められています。しかし子どもの実態に関するフィールド調査に基づいた研究蓄積が十分ではありません。本講義では、実施中のザンビア算数プロジェクト研究の一環を披露し、上記課題に関する知見について議論します。
7/1 (水)	2回	教育開発における日本の授業研究の意義について 人間社会科学研究科 教授 清水 欽也	我が国の特に理数科教育協力の手法では、「授業研究」の移入スタイルがよくとられます。そこで授業研究が開発途上国において展開される場合、どのような利点と問題点があるか講演します。
7/8 (水)	3回	アフリカにおける学校・地域の協働を通じた教育開発 —JICA みんなの学校プロジェクトを事例として 人間社会科学研究科 特任准教授 丸山 隆央	日本はアフリカで過去15年間、学校・地域の協働を通じた教育開発を支援してきました。本講義では、なぜ学校・地域の関係に着目したか、どのように学校・地域の協働が図られたか、どのような教育開発が実現されたか、について、ニジェル等でのJICA みんなの学校プロジェクトの取り組みを事例としてお話しし、学校・地域の協働の意義について参加者と考えます。
7/15 (水)	4回	インドネシアにおける国際教育協力を通じた平和構築 —宗教抗争後地域における兄弟文化教育プロジェクトを事例に 人間社会科学研究科 准教授 中矢 礼美	本講義では、インドネシアの宗教抗争後地域における国際協力において、地域を巻き込んだ学校経営や指導主事育成を通して兄弟文化教育の実現が如何に実施されてきたのかについて紹介し、如何なる国際協力を通じた教育開発が、真に平和な社会の構築に資することができるのか、参加者と議論します。
7/22 (水)	5回	途上国は日本の幼児教育・保育から何を学ぶのか？ 人間社会科学研究科 准教授 三輪 千明	国際教育協力において幼児教育・保育の重要性が認識されたのは比較的最近のことです。しかし、日本は長年、この分野の青年海外協力隊員派遣や日本国内での研修を実施しています。途上国の政策立案者や実践者は日本の幼児教育・保育から何を学ぶことができるのでしょうか。事例も取り上げながら、受講生とともに考えます。

講座内容に関する問合せ	国際協力研究科支援室 (学生支援担当)	電話：082-424-6910 メール：koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	------------------------	---

12. 広島とヒロシマ

概要	広島はどのようにヒロシマになったのでしょうか。これまで文学作品、映画、絵画、写真、テレビ番組など様々なメディアでヒロシマは描かれてきました。今回の講義では、広島を訪れる外国人観光客と広島で生きてきた外国人、日本人と外国人監督によるヒロシマの映画、ヒロシマをめぐる文学テキストとヒロシマを読む地図というこれまでにはない新しい視点で、ヒロシマはどう描かれ、ヒロシマをどう見せようとしてきたのか、そしてヒロシマとは何かを考えていきます。
会場	東千田キャンパス 東千田未来創生センター M301 講義室 (広島市)
時間	① 12:30 ~ 14:00 ② 14:15 ~ 15:45 ③ 16:00 ~ 17:30
定員/対象	50名/どなたでも
受講料	無料

6/27 (土)	1回 ①	観光のヒロシマ	人間社会科学研究科 教授 ファンク カロリン
	2回 ②	古地図から探る、軍都広島形成	人間社会科学研究科 准教授 匹田 篤
	3回 ③	新藤兼人のヒロシマ	人間社会科学研究科 准教授 キツニック ラウリ
7/18 (土)	4回 ①	ヒロシマの中の「他者」	人間社会科学研究科 准教授 崔 真碩

近年、日本を訪れる外国人旅行者が急増しています。広島は観光地として大変人気が高く、平和公園と宮島の組み合わせが特に欧米の観光者を惹きつけます。「平和」や peace tourism のキーワードで外国人旅行者は惹きつけられるようですが、広島はどこに「平和」を感じるのでしょうか。広島市や広島県、観光業者は「平和」をどのように表現しようとしているのでしょうか。講義では広島の「平和」と「観光」の関係を考えていきます。

明治初期の買物案内記、明治末期、昭和初期の地図などを手掛かりに、軍都広島の形成の過程を探ります。戦前の代表的な産業として、缶詰をとりあげます。交通の要衝として整備が進んだ広島は、やがて兵站の基地として発展していきます。兵站のためには、衣服と食糧を納品する産業が、戦地から戻る兵士たちのためには検疫と病院が必要です。広島はまちぐるみでこの役割に取り組むこととなります。その過程を地図や資料とともに読み解きます。

広島生まれの映画脚本家・監督新藤兼人が『原爆の子』をはじめ、広島を舞台にした作品を多数手がけました。そんな映画の中で、敗戦の不安から高度経済成長期へ向かおうとする日本が直面していたあらゆる社会問題を、一貫して鋭敏に取り扱い続けました。本講義では、新藤兼人の作品におけるヒロシマの意味・位置を見直しながら、戦後から 21 世紀にかけてのバラエティに富んだ彼の経歴を辿りたいと思います。

ヒロシマには、日本人だけではなく、たくさんの朝鮮人や中国人がいました。それはナガサキにおいても同じです。ヒロシマの朝鮮人に関しては、ヒロシマが生み出した 2 つの名作マンガ、「はだしのゲン」や「この世界の片隅に」でも表象されています。また、元プロ野球選手の張本勲の存在を通じてよく知られています。なぜ、ヒロシマの中に朝鮮人や中国人がいたのか。被害の実態はいかなるものであったのか。過去の歴史をたどると同時に、その歴史的現在についても触れたいと思います。

7/18 (土)	5回 ②	原爆文学の中のヒロシマ	人間社会科学研究科 准教授 柳瀬 善治
	6回 ③	『ヒロシマ・モナムール』の中の広島とヒロシマ	人間社会科学研究科 教授 平手 友彦

原爆文学の中に描かれた「広島」像を取り扱います。具体的には峠三吉、原民喜、大田洋子、栗原貞子らの作品を題材とします。他の原爆文学作品やそれらの研究動向もできる限り紹介していきます。

『ヒロシマ・モナムール』の中でエマニュエル・リヴァはどこを歩いたのでしょうか。1958年当時の広島市の地図で当時のロケ地を特定して広島がヒロシマとして描かれた意味を考えます。映画の中で復興した広島はフランスのヌヴェールとの映像と絡み合いながら記憶と忘却に揺れていきますが、それは果たしてヒロシマの記憶に結びつくのでしょうか。

講座内容に関する問合せ	総合科学系支援室 (学士課程担当)	電話：082-424-7919 メール：souka-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	----------------------	---

13. 時事問題を経済学的にひも解く

概要	「時事問題を経済学的にひも解く」というテーマで、以下の4つの内容の講義を行います。
会場	東千田キャンパス 東千田未来創生センター M304 講義室（広島市）
時間	① 9:00～10:30 ② 10:40～12:10 ③ 13:10～14:40 ④ 14:50～16:20
定員/対象	50名/どなたでも（教員免許状更新講習と同時開催）
受講料	4,000円

7/11 (土)	1回 ①	社会「科学」と「社会科」学	人間社会科学研究科 准教授 安武 公一
	2回 ②	企業活動と金融市場に関する問題を読み解く	人間社会科学研究科 教授 鈴木 喜久
	3回 ③	貨幣について考える	人間社会科学研究科 准教授 宮澤 和敏
	4回 ④	マクロ経済政策（金融財政政策）に関する問題について	人間社会科学研究科 教授 千田 隆

ビッグデータの解析などによって明らかとなってきた社会経済現象を正確に理解するには、学習指導要領に縛られた「社会科」学程度の知識ではまったく不十分であること、経済物理学や社会物理学などのまったく新しい科学的視点が不可欠であることについて考察します。

企業の収益性を高めるために、金融市場を通じて行われる様々な取組や政策の背景と目的を説明します。

貨幣とは何かを考えることを通し、変容しつつある現代の貨幣を理論的・歴史的観点から考察します。

経済財政白書を主に用い、現在行われている金融・財政政策の背景と目的を説明します。

講座内容に関する問合せ	社会科学研究科支援室 (運営支援担当)	電話：082-424-6753 メール：syakai-soumu-kaikei@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	------------------------	---

14. バイオテクノロジーってなあに？ [広島]

「バイオロジー（生物学）」と「テクノロジー（技術）」の合成語です。

概要	生物の持つさまざまな働きを上手に利用し、私たち人間の生活および健康や環境保全に役立たせようと、広島大学工学部では、1. 優れた生物機能を探し出す（探すバイオ）、2. 生物機能を詳しく解明する（知るバイオ）、3. 生物機能を育て上げて活用する（活用するバイオ）の教育・研究をしています。そうした私たち広島大学工学部のバイオテクノロジーを最新の情報を交えてわかりやすく紹介します。
会場	サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター 501・502 講義室／広島市）
時間	① 13:00～14:15 ② 14:30～15:45 ③ 16:00～17:15
定員／対象	50名／どなたでも（高校生は高大連携講座で受け付けます。学校を通してお申し込みください。）
受講料	無料

7/18 (土)	1回 ①	探すバイオ／日本は微生物の資源国 統合生命科学研究科 教授 加藤 純一 資源が乏しいと言われている日本ですが、こと微生物になるとその資源は非常に豊富な国です。その豊富な微生物資源から優れた機能を持つものをどのように見つけ出すか、ご紹介します。加えて、生物機能を活用して環境問題を解決する環境バイオテクノロジーについてもお話しします。
	2回 ②	知るバイオ／酵母菌を使ってがんを研究する 統合生命科学研究科 准教授 上野 勝 酵母とはパンやお酒を造るときに使う微生物です。酵母は単細胞にもかかわらず、ヒトと同じような仕組みを持っているので、酵母を使ってヒトのがん発生の仕組みを調べ上げることが可能です。ではどのように研究が行われているか、がんについてどのようなことが分かってきているか、易しく解説します。
	3回 ③	活用するバイオ／バイオでアスベストを検知する 統合生命科学研究科 教授 黒田 章夫 これまで非常に手間暇がかかっていた有害物質の検知を、バイオの力で迅速・簡便にできるか？優れたアイデアがあればできます。この講座では、バイオを活用したアスベストや貝毒素等の検出技術およびそれら技術をどのように開発したかについてお話しします。
8/1 (土)	4回 ①	探すバイオ／眠れる微生物資源を起こす 統合生命科学研究科 准教授 青井 議輝 近代的な微生物学は100年以上も続いています。それでも人間が培養できる微生物の種類は極限られ、1%未満に過ぎません。残りの99%以上の微生物の何割かを目覚めさせる（培養する）ことができれば、膨大な産業利用が可能になるでしょう？果たして、眠れる彼らを起こすことができるのか？最新の知見をお話しします。
	5回 ②	知るバイオ／酵母と老化・寿命の研究 統合生命科学研究科 准教授 水沼 正樹 パン酵母、酒造酵母、酵母菌は身近な、微細な単細胞生物です。酵母菌は単細胞微生物だけれどもなんとヒトと同じ仕組みを持っています。その酵母菌を利用すると老化や寿命の研究もできます。いったいどんな研究なんだろう？わかりやすくお話しします。
	6回 ③	活用するバイオ／微生物による宇宙でのモノづくり 統合生命科学研究科 教授 中島田 豊 石油も天然ガスもない宇宙で暮らすとすると、今、身の回りにはある衣服や携帯電話をどのようにつくれば良いのでしょうか？それは近い未来の宇宙船地球号の姿です。ここでは、微生物を活用して、太陽エネルギーなどから簡単につくることのできる水素を使ってプラスチックや液体燃料をつくる方法についてお話しします。

講座内容に関する問合せ	先端物質科学研究科 支援室 (学生支援担当)	電話：082-424-7008 メール：sentan-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	---------------------------	--

15. 現代社会をめぐる法と政治

概要	「現代社会をめぐる法と政治」というテーマで、以下の4つの内容の講義を行います。
会場	東千田キャンパス 東千田未来創生センター M304 講義室（広島市）
時間	① 9:00～10:30 ② 10:40～12:10 ③ 13:10～14:40 ④ 14:50～16:20
定員/対象	50名/どなたでも（教員免許状更新講習と同時開催）
受講料	4,000円

8/1 (土)	1回 ①	行政と法	人間社会科学研究科 教授 手塚 貴大
		行政活動の特徴を法的側面から理解するべく、行政法の基礎概念について説明します。	
	2回 ②	現代の消費者問題	人間社会科学研究科 教授 宮永 文雄
		消費者被害が深刻化している現状、被害防止のための施策と被害からの救済手続きを把握したうえで、これらの課題と展望について考察します。	
	3回 ③	核戦略と核軍縮の現状	人間社会科学研究科 教授 永山 博之
		2009年以後の主要核保有国の核政策、核戦略を説明します。また、アメリカの核政策の変化、ウクライナ紛争以後のロシアによる核威嚇とNATO諸国に対する影響、核軍縮の進展状況にも注目します。	
	4回 ④	自殺の社会学	人間社会科学研究科 教授 江頭 大藏
		1998年から2011年まで14年連続で3万人を超えてきた日本の自殺についてその特徴と社会の在り方との関係を探ります。	

講座内容に関する問合せ	社会科学研究所支援室 (運営支援担当)	電話：082-424-6753 メール：syakai-soumu-kaikei@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	------------------------	---

16. いろいろな両生類のおもしろくて多様な研究とその最前線

概要	広島大学両生類研究センターは、多様な両生類を用いて様々な分野の研究ができる世界でもとても珍しい施設です。本講座では、このセンターで飼育している多種の両生類とその飼育設備を見学してもらい、両生類の多様性を実感してもらいます。そしてセンターで行われている各分野の研究最前線を分かりやすく解説します。
会場	東広島キャンパス 両生類研究センター
時間	① 13:30～14:10 ② 14:10～14:50 ③ 14:50～15:30 ④ 15:30～16:10 ⑤ 16:10～16:50
定員／対象	10名／どなたでも（高校生は高大連携講座で受け付けます。学校を通してお申し込みください。）
受講料	無料

8/5 (水)	1回 ①	両生類の進化と多様性	両生類研究センター 助教 田澤 一朗
		現在に生きる両生類の多様性と、そこに至る数億年の歴史を知ることで、両生類がどのような動物であるかを学びます。	
	2回 ②	多様な生きた両生類を実際に見てみよう	両生類研究センター 助教 田澤 一朗
		いろいろな両生類の生きた姿を実際に見てもらいます。いくつかの飼育現場を回ってもらい、それぞれの動物飼育に関する解説を聞いてもらいます。	
	3回 ③	両生類の再生現象とその仕組み	両生類研究センター 教授 林 利憲
	両生類は高い再生能力があることで有名です。例えば切断された腕さえも元どおりに再生されます。ここではこのような器官再生の仕組みについて最新の知見を学びます。		
4回 ④	両生類を用いたゲノム編集技術	両生類研究センター 助教 中島 圭介	
	近年開発されたゲノム編集技術はヒトの遺伝病の治療や人類の食糧危機を解決する可能性もある画期的な技術です。この技術が両生類を用いた基礎研究でどのように利用されているかを学びます。		
5回 ⑤	両生類の分類研究の最前線	両生類研究センター 准教授 三浦 郁夫	
	現生両生類の系統関係解明や新種記載の実際を、三浦准教授による新種「サドガエル」発見のエピソードなどから学びます。		

講座内容に関する問合せ	両生類研究センター	電話：082-424-4617 メール：itazawa@hiroshima-u.ac.jp
-------------	-----------	--

17. 宇宙に生命を探す

概 要	地球の生命は、どこからやって来たのか。生命についての起源を考えると、地球内では話は完結せず、宇宙の起源を明らかにすることにもつながります。138億年にわたる壮大な宇宙の歴史、銀河、恒星、ブラックホール、太陽系、生命の起源などについて考えていきます。そして、小惑星探査機「はやぶさ」や「はやぶさ2」の成果、地球外生命の探査等についても紹介します。
会 場	東広島キャンパス 理学部 E002 講義室
時 間	13:30 ~ 15:30
定員/対象	30名/どなたでも
受講料	4,000円

8/22 (土)	1回	宇宙の不思議	学術・社会連携室 特任教授 観山 正見
1995年にマイヨール教授（2019年ノーベル物理学賞受賞）たちが太陽系外の惑星を発見して以来、宇宙には三千を超える惑星が存在し、中には地球と同じような環境の惑星も見つかっています。「宇宙に生命を探す」試みは、今後の大きな天文学や宇宙物理学の目標となってきました。初回は、宇宙と私たちのつながり「宇宙の不思議」を概観します。			
8/29 (土)	2回	太陽系における地球生命の誕生	先進理工系科学研究科 教授 藪田 ひかる
約46億年前の太陽系形成史を記録する、隕石・小惑星・彗星などの小天体は、地球を含む惑星と生命を作った材料です。これらを最先端の化学分析手法で調べることで、地球生命を構成する水と有機物の起源と形成の謎に迫ることができます。2020年末頃に「はやぶさ2」が持ち帰る、小惑星リュウグウ試料の分析への期待を込めて、お話しします。			
9/12 (土)	3回	地球の極限生物からみた地球外生命の可能性	統合生命科学研究科 教授 長沼 毅
天文学や惑星科学から「宇宙には地球みたいな天体はたくさんある」ことがわかりました。一方、生物学からは「地球にはこんなスゴイ生きものがいるんだ、これなら宇宙でもやっつけていけるかも」という希望が語られるようになりました。深海の海底火山や南極の氷の下などの「極限環境」に住んでいるスゴイ生きものの面々を、ご紹介いたします。			
9/19 (土)	4回	地球外惑星の生命の探査	学術・社会連携室 特任教授 観山 正見
太陽系外に惑星を見つけることは、天文学者の大きな夢でした。ついに、1995年にマイヨール教授とケロー博士によって達成されましたが、それは、彼らの努力と同時に幸運もあった結果でした。今や、3千個を超える惑星や惑星系が発見されており、そこに生命の存在を確認する計画が様々に立案されています。高等生命を探る試みもあります。講義90分、意見交換30分を予定します。			

講座内容に関する問合せ	理学研究科支援室 (学士課程担当)	電 話：082-424-7317 メール：ri-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	----------------------	---

18. バイオテクノロジーってなあに？ [東広島]

「バイオロジー（生物学）」と「テクノロジー（技術）」の合成語です。

概要	生物の持つさまざまな働きを上手に利用し、私たち人間の生活および健康や環境保全に役立たせようと、広島大学工学部では、1. 優れた生物機能を探し出す（探すバイオ）、2. 生物機能を詳しく解明する（知るバイオ）、3. 生物機能を育て上げて活用する（活用するバイオ）の教育・研究をしています。そうした私たち広島大学工学部のバイオテクノロジーを最新の情報を交えてわかりやすく紹介します。
会場	東広島キャンパス 先端物質科学研究科 401N 講義室
時間	① 13:00～14:15 ② 14:30～15:45 ③ 16:00～17:15
定員/対象	50名/どなたでも（高校生は高大連携講座で受け付けます。学校を通してお申し込みください。）
受講料	無料

8/29 (土)	1回 ①	探すバイオ/日本は微生物の資源国 統合生命科学研究科 教授 加藤 純一	資源が乏しいと言われている日本ですが、こと微生物になるとその資源は非常に豊富な国です。その豊富な微生物資源から優れた機能を持つものをどのように見つけ出すか、ご紹介します。加えて、生物機能を活用して環境問題を解決する環境バイオテクノロジーについてもお話しします。
	2回 ②	知るバイオ/糖鎖を使って病気を発見する 統合生命科学研究科 准教授 中の 三弥子	ブドウ糖などの糖が鎖状につながったものを「糖鎖」と言い、我々の体の中に多く存在しています。最も有名な糖鎖は赤血球表面の糖鎖で、つながっている糖の種類により血液型が決定しています。また、タンパク質上の糖鎖は病気になると糖のつながり方や種類が変化するとされています。この変化を癌の早期発見に使えないのか、病気の治療に応用できないのか、そんな挑戦を紹介したいと思います。
	3回 ③	活用するバイオ/バイオで医薬をつくる 統合生命科学研究科 准教授 荒川 賢治	微生物＝「ばい菌」か？そんなことはありません。微生物の中には、人間には無害で「ばい菌」だけをやっつける薬（抗生物質）を生産する「善玉」微生物もいます。そんな微生物をどうやって利用するか紹介します。
9/5 (土)	4回 ①	探すバイオ/海のバイオテクノロジー 統合生命科学研究科 准教授 岡村 好子	人間の力なんてたかが知れている。海にはとてつもなくたくさんの種類の微生物が生息しているけれど、我々人間はたかだかその0.1%くらいしか培養することができません。もし、残りの99.9%の微生物資源を使えるようになれば、もっともっと素晴らしい生物機能を見つけ出すことができるはずです。未利用の99.9%の微生物資源をいかに利用するか、そのチャレンジについてお話しします。
	5回 ②	知るバイオ/免疫・アレルギーとノーベル賞 統合生命科学研究科 教授 河本 正次	100年以上のノーベル生理学・医学賞の歴史の中で、実にその約2割もが「免疫」に関する研究に与えられています。この講座ではノーベル賞のエピソードを楽しく交えつつ、新型インフルエンザやアレルギー、がん、リウマチ、エイズなど難病治療に役立つ免疫の仕組みを分かりやすく解説するとともに、私達の花粉症撲滅を目指した「食べる乳酸菌ワクチン」の研究開発についてもお話しします。
	6回 ③	活用するバイオ/石油をつくる微生物 統合生命科学研究科 教授 秋 庸裕	石油は化石燃料。でも、バイオで再生可能資源である糖分から石油をつくれれば、石油も「再生可能資源」になります。オーランチオキトリウムやボトリオコッカスはバイオによる石油生産で主役を演じるであろう微生物です。今後の油脂発酵の可能性について、分かりやすくお話しします。

講座内容に関する問合せ	先端物質科学研究科 支援室 (学生支援担当)	電話：082-424-7008 メール：sentan-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	---------------------------	--

19. スポーツを通じた健康学セミナー

概 要	スポーツを行うことは、健康の維持・増進にとって重要です。しかし、その効果を十分に引き出すためには、スポーツの役割について正しく理解する必要があります。本講座では、スポーツ科学に関する講義およびスポーツの実践を通して、健康的な生活を営むための知識を深めることを目的とします。
会 場	東広島キャンパス 西体育館
時 間	12:50～14:20
定員／対象	30名／どなたでも
受 講 料	無料

9/1 (火)	1回	スポーツを哲学する（講義）	人間社会科学研究科 准教授 上泉 康樹
スポーツは、単なる身体運動とは違い、ルールや戦術、価値観などを含んだ複合的な文化です。スライドや動画を見ながら、スポーツの本質や魅力に人文社会科学の観点から迫ります。			
9/8 (火)	2回	機能的な身体作り（実技）	客員講師 米澤 和洋
身体を上手に動かすことを目的としてさまざまなエクササイズを行います。			
9/15 (火)	3回	自宅でもできる筋力トレーニングとストレッチング（実技）	人間社会科学研究科 助教 加藤 荘志
日常生活において、手軽にかつ安全にできる筋力トレーニングとストレッチングを紹介します。			
9/29 (火)	4回	ノルディックウォーキング（実技）	人間社会科学研究科 教授 関矢 寛史
北欧発祥のポールをつきながら歩くウォーキングを行います。下半身だけでなく腕や体幹も使うウォーキングで、膝や足首への負担を減らして歩くこともできます。ポールのつき方や歩き方を練習した後、自分に合ったペースでキャンパス内を回ります。雨天時は、体育館でノルディックウォーキングを行います。			
10/6 (火)	5回	運動でこころとからだの健康づくり（実技）	客員講師 小田 典子
運動器の機能向上のための運動をグループで楽しく行います。			

講座内容に関する問合せ	教育室教育部教育支援グループ (スポーツ科学センター)	電 話：082-424-6154 メール：kyoiku-group@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	--------------------------------	---

20. やってみよう「法的思考」で身近な問題の解決

概要	<p>昨年度に法科大学院（ロースクール）が提供した公開講座「法曹への道案内」では、「1. 法曹という仕事について、2. 法科大学院の授業風景、3. 司法修習の様子、4. 法曹養成過程における教育システム」を実施しました。これを受けて今年度は、NHKの人気番組「生活笑百科」で取り上げているような問題を実際に自分が条文を使って解決してみることで、法的な思考法の一端に触れてみます（刑罰は扱いません）。</p> <p>法学部に興味のある中高生や法科大学院に興味がある大学生の参加はもちろん、保護者の方も一緒に参加頂けると、法学部・法科大学院は何を学ぶところなのか、また、実際の問題は法的にはどのように考えて解決されるのか、しっかりと理解することができます。</p>
会場	東千田キャンパス 東千田未来創生センター M304 講義室／広島市
時間	① 13:00～14:20 ② 14:30～15:30 ③ 15:40～16:40
定員／対象	40名／中高生・大学生（その保護者）および法科大学院志望者に限る（高校生は高大連携講座で受け付けます。学校を通してお申し込みください。）
受講料	無料

9/5 (土)	1回 ①	ガイダンス・未成年者がトラブルに巻き込まれた場合 具体的な問題事例は当日にお話しします。	人間社会科学研究科 教授 田村 耕一 人間社会科学研究科 教授 神野 礼斉 人間社会科学研究科 助教 山田 幸
	2回 ②	お金に関するトラブル 具体的な問題事例は当日にお話しします。	人間社会科学研究科 教授 田村 耕一 人間社会科学研究科 教授 神野 礼斉 人間社会科学研究科 助教 山田 幸
	3回 ③	家族に関するトラブル 具体的な問題事例は当日にお話しします。	人間社会科学研究科 教授 田村 耕一 人間社会科学研究科 教授 神野 礼斉 人間社会科学研究科 助教 山田 幸

講座内容に関する問合せ	東千田地区支援室 (法務研究科担当)	電話：082-542-7087 メール：houmu-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	-----------------------	---

21. 社会基盤と日本の未来 ～土木工学の役割～

概要	安全・安心で豊かな暮らしを支えるための、防災・減災、環境との調和・共生、計画や建設、維持・管理・保全に関する現在の最新技術や学術上の問題点などを紹介し「土木工学」の役割について説明します。
会場	東広島キャンパス 工学部 102 講義室
時間	① 10:30～12:00 ② 13:00～14:30 ③ 14:45～16:15
定員／対象	50名／どなたでも
受講料	無料

9/27 (日)	1回 ①	コンクリート構造物の老朽化問題と長寿命化	先進理工系科学研究科 教授 半井 健一郎
	2回 ②	水環境をエネルギーの視点から考える	先進理工系科学研究科 教授 大橋 晶良
	3回 ③	地盤の強さの評価と対策	先進理工系科学研究科 教授 畠 俊郎

橋やトンネルからのコンクリート片の剥落など、人の暮らしを支える構造物の老朽化が大きな社会問題となっており、維持管理や長寿命化の重要性が高まっています。ここでは、コンクリート構造物に焦点を絞り、劣化のメカニズムや長寿命化のポイントなどについて現状と展望を紹介します。

地球温暖化をはじめとする様々な環境問題は、エネルギーと深く関わっています。水環境を保全するには、膨大なエネルギーが投入されています。しかし、上手く微生物を利用すれば、廃水等からエネルギーを創成することができます。持続可能な社会の構築に向けて、水環境をエネルギーの視点から考えます。

がけ崩れなどの地盤災害を防止するためには、地盤の強さを評価し、対策を講じておく必要があります。そこで、地盤の強さの調査法を概説し、また、弱い地盤を強くする対策法の事例としてのジオシンセティクスを紹介します。

講座内容に関する問合せ	工学研究科支援室 (学士課程担当)	電話：082-424-7530 メール：kou-gaku-gakubu@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	----------------------	---

22. 「木育」を知ろう・伝えよう

概 要	「木育」という言葉を聞いたことはありますか？木材や森林に「触れる」「知る」「活かす」活動を通して、①豊かな感性を育む、②1人ひとりが森林・木材が抱える問題と地球温暖化、自然災害などといった生活や社会の問題との関係を主体的に考え、行動する態度を育むものです。本講座では、木育の基礎的な内容について、解説と体験を通して知ります。加えて、対象とテーマに応じた簡単な木育プログラムを作成し、ディスカッションを行うことで、木育の伝え方を考えます。なお、簡単な実習を行うため、汚れても良い作業に適した服装で受講してください。
会 場	東広島キャンパス 教育学部D棟1階107 木材加工実習室
時 間	① 10:30～12:00 ② 13:00～14:30 ③ 14:45～16:15
定員/対象	24名/どなたでも
受 講 料	4,000円

10/24 (土)	1回 ①	本講座の概要説明 「木育」ってなに？	人間社会科学研究科 准教授 木村 彰孝
		木育の成り立ちや意義、社会的な背景などについて説明します。	
	2回 ②	森林と木材について知ろう	人間社会科学研究科 准教授 木村 彰孝
		森林の種類や機能、木材の特徴や利用の意義などの森林と木材に関する基礎的な内容と生活や社会の問題と森林・木材の関わりを説明します。	
	3回 ③	木育の実践例紹介 木育プログラムを体験してみよう「触れる」「知る」	有限会社一場木工所 代表取締役 寺河 未帆
		広島県を中心とした木育の実践例を紹介し、木育の現状や内容、進め方を知ります。また、「触れる」「知る」活動を対象とした木育プログラムを体験し、「触れる」「知る」活動の意味や進め方を考えます。	
10/31 (土)	4回 ①	木育プログラムを体験してみよう「活かす」	人間社会科学研究科 准教授 木村 彰孝
		「活かす」活動を対象とした木育プログラムを体験し、「活かす」活動の意味や進め方を考えます。	
	5回 ②	木育プログラムを作ってみよう (作成のポイント、対象とテーマ、教材の検討)	人間社会科学研究科 准教授 木村 彰孝
		木育プログラム作成のポイント（対象とテーマに応じた内容の選定、伝え方、安全面など）を説明した後、グループ毎に今回作成する木育プログラムの対象とテーマ、教材の検討を行います。	
	6回 ③	木育プログラムを作ってみよう (具体的な流れの検討、ディスカッション)	人間社会科学研究科 准教授 木村 彰孝
		グループ毎に今回作成する木育プログラムの具体的な流れを検討します。その後、ディスカッションを通して木育の伝え方を考えます。	

講座内容に関する問合せ	教育学研究科支援室 (学士課程担当)	電 話：082-424-6722 メール：kyoiku-gakusi@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	-----------------------	--

23. アジアの社会・ビジネス事情

概 要	急速にグローバル化する地域社会において、多くの外国人と協働する多文化共生社会をつくっていくことが求められています。そのため、今のアジアの地域社会や経済がどうなっているのか、国や地域の文化、ビジネス事情などについて、現地でビジネスを経験した経営幹部による講義を行います。
会 場	東広島キャンパス 工学部講義室を予定
時 間	13:30～15:30（講義90分、質疑30分を予定）
定員／対象	20名／どなたでも
受 講 料	無料

11/7 (土)	1回	中国の社会・ビジネス事情	客員講師 野口 英善
日本の少子高齢化にともない、多くの外国人が日本で就労するようになりました。これらの異国の人たちとうまく付き合っていくためにはどうしたらいいのかなどについて中国人の考え方を中心にご紹介いたします。中国人は見た目には日本人と区別が付きませんが、考え方や、習慣は外国人です。それらを、理解することにより多文化共生社会の実現が可能となります。			
11/14 (土)	2回	ベトナム事情（習慣と労働事情）	客員講師 藤原 浩三
ベトナムは親日的で、日本の習慣と似ている点があること、従業員は、スタッフと一般労働者（ワーカー）に区別されている等、赴任して感じた内容、その対応内容を皆さんに紹介し、ベトナムを理解して頂ければと思います。また、私に対応した内容を皆さんと考えたいと思います。			
11/21 (土)	3回	タイの社会・ビジネス事情	客員講師 中川 政司
タイは多数の自動車会社が進出し、自動車の一大集積地となり輸出拠点として成長しています。進出した日本企業が、どのような生産工程管理を目指して、どのようにしてタイ人と協働して人材マネジメントを実行して、企業を強く成長させるか、今後のあり方について皆さんと一緒に考えたいと思います。			
11/28 (土)	4回	中国ネットビジネス	客員講師 土屋 武美
製品としての化粧筆、書筆の原材料は中国が90%を占めるため、その原材料加工工場として現地法人を作ったのが海外ビジネスの始まりでしたが、最近では日本製品については、アリババに代表されるネットにおける売り上げが伸びています。生産地から販売先への変換の過程と現在のネットビジネスの状況、今後の展望を語ります。			

講座内容に関する問合せ	学術・社会連携室 地域連携部門	電 話：082-424-5691 メール：chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	--------------------	---

24. フィールドから読み解く地域の特徴と文化

概 要	この講座では、フィールド（野外）調査を通して読み解ける地域の特徴や文化の変遷、それらの要因や背景について、具体的な事例を挙げながら解説します。地表で見られる事象や文化財を読み解くことに長けた地理学、考古学、文化財学の専門家が、それぞれの方法やその適用例についてお話しします。
会 場	サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター 504 講義室／広島市）
時 間	① 13:00～14:30 ② 14:45～16:15
定員／対象	50名／どなたでも
受 講 料	4,000円

12/5 (土)	1回 ①	土砂災害を地理学から考える	人間社会科学研究科 准教授 後藤 秀昭
		平成30年7月豪雨によって発生した土砂災害の概要やその要因について解説します。このような豪雨は今後、増加が予測されています。地理学からその向き合い方について考えます。	
12/12 (土)	2回 ②	日本の「村おこし」を地理学から考える	人間社会科学研究科 准教授 後藤 拓也
		現代日本では農村の過疎化が深刻な問題となり、各地で「村おこし」と呼ばれる地域振興が行われてきました。こういった日本の「村おこし」がどこから発祥し、どのように広がっていったのかを、農業・農村地理学の視点から考えます。	
12/19 (土)	3回 ①	人と動物の関係の地理学	人間社会科学研究科 助教 笛吹 理絵
		現代社会において人と動物の関わりは多様化していますが、本講義では主に観光と動物に焦点を当て、動物地理学の考え方や研究のアプローチを紹介したいと思います。	
12/5 (土)	4回 ②	古代オリエント文明の考古学	人間社会科学研究科 准教授 有松 唯
		オリエント（中近東）では、現在の社会や文化の基礎をなす様々な物事が発明されました。広島大学による現地での遺跡調査で明らかになった古代社会の様子をご紹介します。	
12/19 (土)	5回 ①	古建築から歴史を読み解く	人間社会科学研究科 助教 中村 泰朗
		古建築は歴史の生き証人と言えるものです。本講義では古建築の見方を簡単に解説するとともに、厳島神社の社殿を細かく見直して、教科書を塗り替えるような大発見に迫ります。	

講座内容に関する問合せ	文学研究科支援室 (運営支援担当)	電 話：082-424-6602 メール：bun-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	----------------------	--

25. 自分で治す！ ひざ痛対策講座

概 要	膝関節の痛み（ひざ痛）は、中高年者に多い症状の一つであり、全国で約 800 万人がひざ痛に悩んでいると言われていています。ひざ痛が初期の場合、適切なセルフケアを定期的に行うことが勧められます。本講座ではひざ痛のある中高齢者を対象に約 3 ヶ月間（14 週）、ひざ痛を自分で治すセルフケアを実践します。
会 場	受講者が指定する地域の体育館・公民館等 (15 名以上でお申し込みください。)
時 間	日程は要相談、各回 1 時間程度
定 員	15 名～ 30 名程度の団体でお申し込みください。
対 象	50 歳以上、ひざ痛のある方（リウマチなどのため加療中の方、医師から運動することを禁止されている方及び人工関節置換術後の方は除く） ※全 14 回の内、少なくとも 2/3 以上の出席が可能で、且つ最初の回と最後の回が出席可能な方を対象とします。
受 講 料	無料

講 師	人間社会科学部研究科 准教授 田中 亮（理学療法士）
1 回	<p>要相談</p> <p>メディカルチェック、体力測定、オリエンテーション</p> <p>問診、血圧測定、ひざ痛のチェックを行い、運動を行っても良いか評価します。運動前のひざ痛評価や体力測定を行います。この結果は、効果判定に用います。ひざ痛対策講座の目的や方針についてオリエンテーションを行います。</p>
2 回	<p>要相談</p> <p>ひざ痛に関する講義とセルフケアの指導 1</p> <p>膝関節の構造、痛みの原因、運動の方法について講義します。ひざ痛緩和のためのセルフケアを指導します。</p>
3 回	<p>要相談</p> <p>ひざ痛に関する講義とセルフケアの指導 2</p> <p>膝関節の構造、痛みの原因、運動の方法について講義します。ひざ痛緩和のためのセルフケアを指導します。</p>
4 回	<p>要相談</p> <p>ひざ痛に関する講義とセルフケアの指導 3</p> <p>膝関節の構造、痛みの原因、運動の方法について講義します。ひざ痛緩和のためのセルフケアを指導します。</p>
5 回	<p>要相談</p> <p>ひざ痛に関する講義とセルフケアの指導 4</p> <p>膝関節の構造、痛みの原因、運動の方法について講義します。ひざ痛緩和のためのセルフケアを指導します。</p>
6 回	<p>要相談</p> <p>歩き方のチェックと指導 1</p> <p>動作解析機器を用いて歩き方をチェックします。ひざ痛を緩和するための歩き方の工夫を指導します。</p>

7回	要相談	歩き方のチェックと指導 2 動作解析機器を用いて歩き方をチェックします。 ひざ痛を緩和するための歩き方の工夫を指導します。
8回	要相談	ウォーキングエクササイズ 1 屋内での有酸素運動やポールを使った屋外でのウォーキングを実施します。
9回	要相談	ウォーキングエクササイズ 2 屋内での有酸素運動やポールを使った屋外でのウォーキングを実施します。
10回	要相談	ウォーキングエクササイズ 3 屋内での有酸素運動やポールを使った屋外でのウォーキングを実施します。
11回	要相談	ウォーキングエクササイズ 4 屋内での有酸素運動やポールを使った屋外でのウォーキングを実施します。
12回	要相談	ウォーキングエクササイズ 5 屋内での有酸素運動やポールを使った屋外でのウォーキングを実施します。
13回	要相談	ウォーキングエクササイズ 6 屋内での有酸素運動やポールを使った屋外でのウォーキングを実施します。
14回	要相談	効果判定 ひざ痛評価や体力測定を行い、初回の結果と比較して、効果判定を行います。

講座内容に関する問合せ	教育室教育部教育支援グループ (スポーツ科学センター)	電話：082-424-6154 メール：kyoiku-group@office.hiroshima-u.ac.jp
-------------	--------------------------------	--

26. 動作解析に基づくウォーキング講座

概要	自分自身の歩き方を計測し、クセに気づき、クセを治すために必要な運動を実践します。筋肉や関節に過度な負担がかからない理想的な歩き方（ウォーキング）について解説します。	
会場	受講者が指定する地域の体育館および公民館等 ※歩行計測を行いますので、全受講者が椅子に座ったうえで、歩行計測に必要なスペース（縦8m×横3m）が確保できる会場が必要です。 ※適当な会場を準備できない場合は、本学学生会館レセプションホール若しくは体育館の使用を検討しますので、その旨事前にお知らせ願います。（本学の授業・行事が優先されるため、会場の貸出を確約するものではありませんので、ご留意願います。）	
時間	・4月～9月は月曜日または水曜日の14:00～15:30 ・10月～3月は水曜日または木曜日の14:00～15:30	
定員／対象	1回30名程度／高齢者	
受講料	無料	
日程・会場は要相談	動作解析に基づくウォーキング講座 主に高齢者を対象として、ウォーキングについて、講義と実技を行います。 ※30名程度の団体でお申し込みください。	人間社会科学研究科 准教授 田中 亮
講座内容に関する問合せ	教育室教育部教育支援グループ （スポーツ科学センター）	電話：082-424-6154 メール：kyoiku-group@office.hiroshima-u.ac.jp

27. 健康長寿を目指したロコモ予防講座

概要	加齢や不適切な生活習慣により私たちの足腰は徐々に衰え、やがて転倒してしまいます（ロコモティブシンドローム）。体力測定を行って自分の弱点を把握し、今の自分に必要な運動方法を探ります。6ヵ月後に再び体力測定を行い、その結果を今後の生活に役立てます。	
会場	受講者が指定する地域の体育館および公民館等 ※適当な会場を準備できない場合は、本学学生会館レセプションホール若しくは体育館の使用を検討しますので、その旨事前にお知らせ願います。（本学の授業・行事が優先されるため、会場の貸出を確約するものではありませんので、ご留意願います。）	
時間	<ul style="list-style-type: none"> ・4月～9月は月曜日または水曜日の 14:00～15:00 ・10月～3月は水曜日または木曜日の 14:00～15:00 	
定員／対象	1回30名程度／高齢者	
受講料	無料	
日程・会場は要相談	健康長寿を目指したロコモ予防講座	
	人間社会科学研究科 准教授 田中 亮	
講座内容に関する問合せ	主に高齢者を対象として、体力測定や生活習慣等の調査を行い、ロコモティブシンドローム予防のための講義と実技を行います。 ※30名程度の団体でお申し込みください。	
	教育室教育部教育支援グループ (スポーツ科学センター)	電話：082-424-6154 メール：kyoiku-group@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学公開講座 2020 カレンダー

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	水	1	金	1	月	1	水 (6)合唱の喜び (9)被爆75年 (11)発展途上国	1	土 (14)バイオ(広島) (15)現代社会	1	火 (19)スポーツを通した
2	木	2	土	2	火 (4)豪雨災害(呉)	2	木 (1)①ひざ痛対策	2	日	2	水
3	金	3	日	3	水	3	金	3	月	3	木
4	土	4	月	4	木 (1)①ひざ痛対策	4	土 (3)SDGs	4	火	4	金
5	日	5	火	5	金	5	日	5	水 (6)合唱の喜び (16)両生類	5	土 (18)バイオ(東広島) (20)法的思考
6	月	6	水	6	土	6	月	6	木 (1)①ひざ痛対策	6	日
7	火 公開講座申込受付 一次締切	7	木	7	日	7	火 (7)イノベティブ	7	金 (1)①ひざ痛対策	7	月 (1)②ひざ痛対策
8	水	8	金	8	月	8	水 (6)合唱の喜び (11)発展途上国	8	土	8	火 (19)スポーツを通した
9	木	9	土	9	火 (5)豪雨災害(東広島)	9	木 (1)①ひざ痛対策	9	日	9	水
10	金	10	日	10	水 (2)情報科学 (6)合唱の喜び	10	金	10	月	10	木
11	土	11	月	11	木 (1)①ひざ痛対策	11	土 (13)時事問題	11	火	11	金
12	日	12	火	12	金	12	日	12	水	12	土 (17)宇宙に生命
13	月	13	水 (2)情報科学	13	土 (3)SDGs	13	月	13	木	13	日
14	火	14	木 (1)①ひざ痛対策	14	日	14	火	14	金	14	月 (1)②ひざ痛対策
15	水	15	金	15	月	15	水 (6)合唱の喜び (11)発展途上国	15	土	15	火 (19)スポーツを通した
16	木	16	土	16	火 (7)イノベティブ (8)グローバル社会	16	木 (1)①ひざ痛対策 (8)グローバル社会	16	日	16	水
17	金	17	日	17	水 (6)合唱の喜び	17	金	17	月	17	木
18	土	18	月	18	木 (1)①ひざ痛対策 (9)被爆75年	18	土 (12)広島とヒロシマ (14)バイオ(広島)	18	火	18	金
19	日	19	火	19	金	19	日	19	水	19	土 (17)宇宙に生命
20	月	20	水	20	土 (10)瀬戸内の海	20	月	20	木	20	日
21	火	21	木 (1)①ひざ痛対策	21	日	21	火	21	金	21	月
22	水	22	金	22	月	22	水 (1)①ひざ痛対策 (11)発展途上国	22	土 (17)宇宙に生命	22	火
23	木	23	土	23	火 (7)イノベティブ	23	木	23	日	23	水 (1)②ひざ痛対策
24	金	24	日	24	水 (2)情報科学 (6)合唱の喜び (11)発展途上国	24	金	24	月	24	木
25	土	25	月	25	木 (1)①ひざ痛対策 (9)被爆75年	25	土	25	火	25	金
26	日	26	火	26	金	26	日	26	水	26	土
27	月	27	水 (2)情報科学	27	土 (10)瀬戸内の海 (12)広島とヒロシマ	27	月	27	木	27	日 (21)社会基盤
28	火	28	木 (1)①ひざ痛対策	28	日	28	火	28	金	28	月 (1)②ひざ痛対策
29	水	29	金	29	月	29	水 (6)合唱の喜び	29	土 (17)宇宙に生命 (18)バイオ(東広島)	29	火 (19)スポーツを通した
30	木	30	土 (3)SDGs	30	火 (7)イノベティブ	30	木 (1)①ひざ痛対策	30	日	30	水
		31	日				金		31	月	

※講師の都合(急病等)や悪天候により、やむを得ず中止または日程変更する場合がありますので、ご了承ください。
最新情報は、広島大学公開講座の Web サイトでご確認ください。

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	木	1	日	1	火	1	金	1	月	1	月
2	金	2	月 (1)②ひざ痛対策	2	水	2	土	2	火	2	火
3	土	3	火	3	木	3	日	3	水	3	水
4	日	4	水 (6)合唱の喜び	4	金	4	月	4	木	4	木
5	月 (1)②ひざ痛対策	5	木	5	土 (24)フィールドから	5	火	5	金	5	金
6	火 (19)スポーツを通した	6	金	6	日	6	水	6	土	6	土
7	水 (6)合唱の喜び	7	土 (23)アジアの社会	7	月 (1)②ひざ痛対策	7	木	7	日	7	日
8	木	8	日	8	火	8	金	8	月	8	月
9	金	9	月 (1)②ひざ痛対策	9	水	9	土	9	火	9	火
10	土	10	火	10	木	10	日	10	水	10	水
11	日	11	水 (6)合唱の喜び	11	金	11	月	11	木	11	木
12	月 (1)②ひざ痛対策	12	木	12	土 (24)フィールドから	12	火	12	金	12	金
13	火	13	金	13	日	13	水	13	土	13	土
14	水 (6)合唱の喜び	14	土 (23)アジアの社会	14	月	14	木	14	日	14	日
15	木	15	日	15	火	15	金	15	月	15	月
16	金	16	月 (1)②ひざ痛対策	16	水	16	土	16	火	16	火
17	土	17	火	17	木	17	日	17	水	17	水
18	日	18	水 (6)合唱の喜び	18	金	18	月	18	木	18	木
19	月 (1)②ひざ痛対策	19	木	19	土 (24)フィールドから	19	火	19	金	19	金
20	火	20	金	20	日	20	水	20	土	20	土
21	水 (6)合唱の喜び	21	土 (23)アジアの社会	21	月	21	木	21	日	21	日
22	木	22	日	22	火	22	金	22	月	22	月
23	金	23	月	23	水	23	土	23	火	23	火
24	土 (22)木育を知ろう	24	火	24	木	24	日	24	水	24	水
25	日	25	水 (1)②ひざ痛対策 (6)合唱の喜び	25	金	25	月	25	木	25	木
26	月 (1)②ひざ痛対策	26	木	26	土	26	火	26	金	26	金
27	火	27	金	27	日	27	水	27	土	27	土
28	水 (6)合唱の喜び	28	土 (23)アジアの社会	28	月	28	木	28	日	28	日
29	木	29	日 (6)合唱 / 演奏会	29	火	29	金			29	月
30	金	30	月 (1)②ひざ痛対策	30	水	30	土			30	火
31	土 (22)木育を知ろう			31	木	31	日			31	水

申込・受講について

申込方法

広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当 あてに次の①②を郵送してください。申し込みは郵送でのみ受け付けます。

- ① 申込書・受講票（太枠内（黄色部分）に記入）
- ② 返信用封筒1枚（長形3号 12 cm × 23.5 cm、住所・氏名・郵便番号を記入し、84 円切手を貼付）

申込受付開始 2020年3月23日（月）※事前に郵送いただいても構いませんが、開封は3月23日から行います。
一次締切日 2020年4月7日（火）消印有効

- 一次締切時点で定員を超えた講座は、抽選を行います。先着順ではありません。
- 一次締切時点で定員に達していない講座は、引き続き先着順で申し込みを受け付けます。定員に達した日に多数の申込書・受講票が届いた場合は、その日の到着分で抽選を行います。
- 申込状況は、一次締切日以降、広島大学公開講座の Web サイトに掲載します。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>

受講可否のお知らせ

一次締切の結果は、4月下旬に申込者全員へ受講可否を記載した受講票（下図参照）を郵送いたします。一次締切以降の申し込みの結果は、随時郵送にてお知らせします。

..... 切り取らないでください

広島大学公開講座2020 受講票（無料講座）		受付番号	100
↓太枠内（黄色部分）にご記入ください。修了証書は希望者のうち、2/3以上出席された方へ交付します。			
○印	講座番号・講座名	希望する期に○印→	講座別受講者番号
	1. 自分で治す！ ひざ痛対策講座	①前期 <input type="checkbox"/> ②後期 <input type="checkbox"/>	
	3. SDGs と東広島		
	4. 平成30年7月豪雨災害の現場から [呉]		
	5. 平成30年7月豪雨災害の現場から [東広島]		5
	7. イノベーション企業家		
	9. 被爆75年の「ヒロシマ」を考える		
	10. 瀬戸内の海の生き物学		
	11. 発展途上国の教育開発と国際協力		
	12. 広島とヒロシマ		
	14. バイオテクノロジーってなあに？ [広島]		X
	16. いろいろな両生類のおもしろくて多様な研究とその最前線		
	18. バイオテクノロジーってなあに？ [東広島]		
	19. スポーツを通じた健康学セミナー		
	20. やってみよう「法的思考」で身近な問題の解決		
	21. 社会基盤と日本の未来～土工学の役割～		
	23. アジアの社会・ビジネス事情		
	25. 自分で治す！ ひざ痛対策講座	※団体の代表者がお申し込みください。	
	26. 動作解析に基づくウォーキング講座	※団体の代表者がお申し込みください。	
	27. 健康長寿を目指したロコモ予防講座	※団体の代表者がお申し込みください。	
ふりがな	ひろ だい た ろう	修了証書	
氏名	広 大 太 朗	<input checked="" type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	

講座別受講者番号の付してある講座の受講者として認めます。

2020年 4 月 15 日 広島大学 **受付済**

受講可 (講座別受講者番号がある)

受講不可 (X印がある)

受付済 印が押してあるものが正式な受講票です。

受講可の講座について

無料講座

お送りした受講票を、講座当日に受付へご提示ください。

有料講座

①「受講票の写し」と「振込用紙」をお送りします。「振込用紙」に記載されている内容に基づいてお振り込みをお願いします。

②振り込みを確認次第、**正式な受講票**をお送りしますので、講座当日に受付へご提示ください。

振込後1週間が経過しても受講票が届かない場合は、お手数ですが学術・社会連携室 公開講座担当までメールまたはお電話にてご連絡ください。

受講のキャンセル

下記の申込先へメールまたはお電話にてご連絡ください。有料講座で入金済の場合は、講座初日の前日（前日が休校日の場合は直前の業務日）の17時までにご連絡いただいた場合に限り、受講料を振り込みにより返還いたします。ただし、振込手数料は申込者負担となります。

不測の事態が生じた場合

講師の急病等不測の事態が生じた場合、講師・内容の変更、日程変更（延期）、開催中止とする場合があります。また、自然災害による交通機関の混乱が予測される場合、講座を中止または延期することがあります。この場合、広島大学公開講座のWebサイトに「休講情報」を掲載するとともに、受講者の方へ個別に電話またはメールにてご連絡いたします。なお、複数日の講座の場合は、全日程を中止とする場合があります。有料講座が全回中止となった場合は、受講料を振り込みにより返還いたします。

注意事項

- 講義室変更、講師交代などがありましたら、広島大学公開講座のWebサイトに随時掲載します。
- 講座により、保険料等実費のご負担をお願いすることがあります。
- 講座内容に関する問合せは、各講座ページ最下段の「講座内容に関する問合せ」へ（平日9:00～16:30）、申込に関するお問い合わせは、学術・社会連携室 公開講座担当へメールまたはお電話にてお願いします。
- お申し込みに伴う個人情報、講座の出席確認、緊急時の連絡、大学から公開講座に関する案内等の送付及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。
- 「修了証書」はご希望の方で、講座の2/3以上出席された方に交付します。（講座番号25、26、27の団体申込の講座は除きます。）

申込先

申込に関する問合せ

広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当

〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2 TEL 082-424-5691

E-mail chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

Web サイト <https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>



広島大学公開講座 実施場所（広島市内）

東千田キャンパス（広島市中区東千田町1-1-89）

※2019年8月現在

P 駐車場について

駐車場は利用できませんので、恐れ入りますが、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

広島大学キャンパス 全面禁煙について

本学では2020年1月から「キャンパス内全面禁煙」となりました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



凡 例		
インフォメーション・コーナー	図書館	公共電話
食堂・レストラン・喫茶	駐車場	正面玄関
自動販売機コーナー	駐車場(障害者専用)	AED設置場所
売店・コンビニ	駐輪場	自動車入場ゲート(伊東用・兼人)

サテライトキャンパスひろしま

14 24



所在地 広島市中区大手町1-5-3（広島県民文化センター）

電話 082-258-3131

交通 JR広島駅から路面電車約20分

- ・広島港行き「本通」下車、徒歩約5分
- ・西広島行き、江波行き、宮島行き「紙屋町西」下車徒歩約3分

広島バスセンターから徒歩約3分

アストラムライン本通駅から徒歩約5分

駐車場 31台収容 7:00~22:00の間30分170円

高さ2.2×幅2.5×長さ5.5mまで

- 駐車台数には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- 周辺は一方通行が多くあります。ご注意ください。

広島市南区民文化センター

9



所在地 広島市南区比治山本町16-27 **電話** 082-251-4120

交通 JR広島駅から路面電車(5番)比治山下經由宇品行き約10分「南区役所前下車」

紙屋町・八丁堀から

バス(23番・横県線)紙屋町(県庁前)・八丁堀(ヤマダ電機前)バス停から大学病院行き(約12分)、

「比治山橋」または「皆実町一丁目」下車

- バス(23-1番・横県線)大学病院行きは經由先が違いますので、ご乗車にならないようご注意ください。

車の場合は広島高速2号線「東雲インター」から約5分

- 岡山方面から車で国道2号線を来られる場合、南区役所前手前信号は右折禁止です。路面電車通りを右折してください。

駐車場 30台収容(うち思いやり駐車場2台)/無料

- 駐車台数には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- 駐車場は3つに分かれていますので「広島市駐車場(南区民文化センター)」をご利用ください。「県立産業文化センター」は有料、「テナント用駐車場」は利用できません。
- 周辺は一方通行が多くあります。ご注意ください。

広島大学公開講座2020 申込書（無料講座）

受付番号

↓太枠内（黄色部分）にご記入ください。修了証書は希望者のうち、2/3以上出席された方へ交付します。

○印	講座番号・講座名	希望する期に○印→	①前期	②後期	講座別受講者番号
	1. 自分で治す！ ひざ痛対策講座				
	3. SDGs と東広島				
	4. 平成30年7月豪雨災害の現場から [呉]				
	5. 平成30年7月豪雨災害の現場から [東広島]				
	7. イノベティブ企業家				
	9. 被爆75年の「ヒロシマ」を考える				
	10. 瀬戸内の海の生き物学				
	11. 発展途上国の教育開発と国際協力				
	12. 広島とヒロシマ				
	14. バイオテクノロジーってなあに？ [広島]				
	16. いろいろな両生類のおもしろくて多様な研究とその最前線				
	18. バイオテクノロジーってなあに？ [東広島]				
	19. スポーツを通じた健康学セミナー				
	20. やってみよう「法的思考」で身近な問題の解決				
	21. 社会基盤と日本の未来～土木工学の役割～				
	23. アジアの社会・ビジネス事情				
	25. 自分で治す！ ひざ痛対策講座				
	26. 動作解析に基づくウォーキング講座				
	27. 健康長寿を目指したロコモ予防講座				
		※団体の代表者がお申し込みください。			
		※団体の代表者がお申し込みください。			
		※団体の代表者がお申し込みください。			
ふりがな			性別	年齢	修了証書
氏名			男・女	歳	要・不要
ご連絡先	〒 —				
	電話番号 — — E-mail				

※お申し込みに伴う個人情報、講座の出席確認、緊急時の連絡、大学から公開講座に関する案内等の送付及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。
 切り取らないでください

広島大学公開講座2020 受講票（無料講座）

受付番号

↓太枠内（黄色部分）にご記入ください。修了証書は希望者のうち、2/3以上出席された方へ交付します。

○印	講座番号・講座名	希望する期に○印→	①前期	②後期	講座別受講者番号
	1. 自分で治す！ ひざ痛対策講座				
	3. SDGs と東広島				
	4. 平成30年7月豪雨災害の現場から [呉]				
	5. 平成30年7月豪雨災害の現場から [東広島]				
	7. イノベティブ企業家				
	9. 被爆75年の「ヒロシマ」を考える				
	10. 瀬戸内の海の生き物学				
	11. 発展途上国の教育開発と国際協力				
	12. 広島とヒロシマ				
	14. バイオテクノロジーってなあに？ [広島]				
	16. いろいろな両生類のおもしろくて多様な研究とその最前線				
	18. バイオテクノロジーってなあに？ [東広島]				
	19. スポーツを通じた健康学セミナー				
	20. やってみよう「法的思考」で身近な問題の解決				
	21. 社会基盤と日本の未来～土木工学の役割～				
	23. アジアの社会・ビジネス事情				
	25. 自分で治す！ ひざ痛対策講座				
	26. 動作解析に基づくウォーキング講座				
	27. 健康長寿を目指したロコモ予防講座				
		※団体の代表者がお申し込みください。			
		※団体の代表者がお申し込みください。			
		※団体の代表者がお申し込みください。			
ふりがな					修了証書
氏名					要・不要

講座別受講者番号の付してある講座の受講者として認めます。

2020年 月 日 広島大学

広島大学公開講座2020 申込書 (有料講座)

受付番号

↓太枠内（黄色部分）にご記入ください。修了証書は希望者のうち、2/3以上出席された方へ交付します。

○印	講座番号・講座名	4,000円	講座別受講者番号
	2. 情報科学の最前線	4,000円	
	6. 合唱の喜びを分かち合おう2020	4,000円	
	8. グローバル社会・大学・地域を結ぶ ～異文化との接触に備えて～	4,000円	
	13. 時事問題を経済学的にひも解く	4,000円	
	15. 現代社会をめぐる法と政治	4,000円	
	17. 宇宙に生命を探す	4,000円	
	22. 「木育」を知ろう・伝えよう	4,000円	
	24. フィールドから読み解く地域の特徴と文化	4,000円	
ふりがな		性別	年齢
氏名		男・女	歳
ご連絡先	〒 — — E-mail		
	電話番号	— —	
			修了証書 要・不要

※お申し込みに伴う個人情報、講座の出席確認、緊急時の連絡、大学から公開講座に関する案内等の送付及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。

..... 切り取らないでください

広島大学公開講座2020 受講票 (有料講座)

受付番号

↓太枠内（黄色部分）にご記入ください。修了証書は希望者のうち、2/3以上出席された方へ交付します。

○印	講座番号・講座名	4,000円	講座別受講者番号
	2. 情報科学の最前線	4,000円	
	6. 合唱の喜びを分かち合おう2020	4,000円	
	8. グローバル社会・大学・地域を結ぶ ～異文化との接触に備えて～	4,000円	
	13. 時事問題を経済学的にひも解く	4,000円	
	15. 現代社会をめぐる法と政治	4,000円	
	17. 宇宙に生命を探す	4,000円	
	22. 「木育」を知ろう・伝えよう	4,000円	
	24. フィールドから読み解く地域の特徴と文化	4,000円	
ふりがな			修了証書
氏名			要・不要

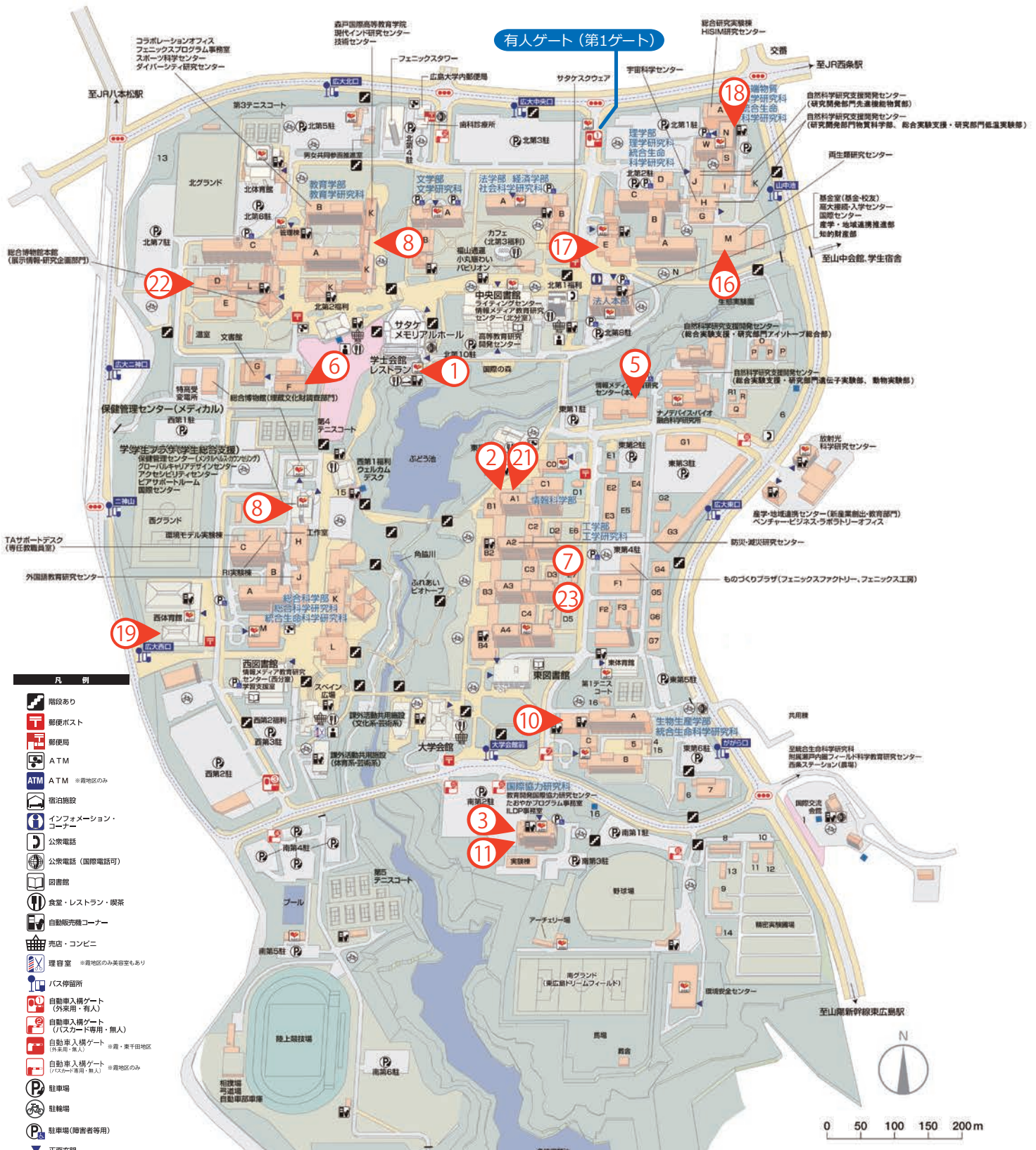
講座別受講者番号の付してある講座の受講者として認めます。

2020年 月 日 広島大学

広島大学公開講座 実施場所（東広島市）

東広島キャンパス（東広島市鏡山）

※2019年11月現在



駐車場について

駐車場は無料でご利用いただけます。土日祝及び夏季休業期間(8/6~10/1)はゲートを開放していますが、それ以外の期間はゲートを閉鎖していますので、**有人ゲート(第1ゲート)**より入構してください。

広島大学キャンパス全面禁煙について

本学では2020年1月から「キャンパス内全面禁煙」となりました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- 凡例**
- 階段あり
 - 郵便ポスト
 - 郵便局
 - ATM
 - ATM ※周辺のみ
 - 原付バイク
 - インフォメーション・コーナー
 - 公衆電話
 - 公衆電話 (国際電話可)
 - 図書館
 - 食堂・レストラン・喫茶
 - 自動販売機コーナー
 - 売店・コンビニ
 - 理容室 ※周辺のみ美容もあり
 - バス停留所
 - 自動導入ゲート (外來用・有人)
 - 自動導入ゲート (バス専用・無人)
 - 自動導入ゲート (外來用・無人) ※東・東千田地区
 - 自動導入ゲート (バス専用・無人) ※周辺のみ
 - 駐車場
 - 駐輪場
 - 駐車場(障害者専用)
 - 正面玄関
 - AED設置場所
 - 証明写真機
 - 歩くことのできる緑地
 - 森林・進入禁止場所
 - 歩行者用道路
 - 自動車用道路
 - 道路保存区
 - 道路明板

広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2

TEL : 082-424-5691

E-mail : chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

Webサイト : <https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>